

## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 17 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
地域の森林資源の有効活用を適切に進めることで、市民の暮らしと自然環境と経済活動が、持続可能で豊かな循環型社会の実現に貢献する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
多世代、多業種とのネットワークを活かし、森林資源の多様な機能を伝え、森林の恵みを身近に取り入れた、豊かな暮らしを提案する事業を継続していく。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	地域の森林と市民の暮らしを結ぶ、講座、ツアー等の企画を、5回以上開催。	イベント出展ワークショップ、出張講座等10回。静岡市番町市民活動センター協働企画「まあるいしずおか・水をめぐる冒険」4回開催。	地域の森林と市民の暮らしを結ぶ、講座、ツアー等の企画を、5回以上開催。
	森林資源を有効活用するモデルケースをつくる。	富厚里にて準備中	森林資源を有効活用するモデルケースをつくる。
	オクシズ材を素材として、一般向けに企画、販売。 「つくる」こと「つかう」ことの責任の一部を、自らの手に取り戻す社会を提案。	オリジナル商品の販売。木工作ワークショップの開催。	オクシズ材を素材として、一般向けに企画、販売。 「つくる」こと「つかう」ことの責任の一部を、自らの手に取り戻す社会を提案。
	森林からはじまる水をテーマに、暮らしの環境と自然環境の循環の大切さを伝えていく。 海岸清掃5回協力予定。	環境創造課・河川環境アドプトプログラム河川清掃12回開催。海岸清掃7回参加。	森林からはじまる水をテーマに、暮らしの環境と自然環境の循環の大切さを伝えていく。 海岸清掃5回以上協力予定。
	安倍川源流ツアーを2回開催。	6月に安倍川源流ツアーを、ガイドと主催者を含め12名で開催。	安倍川源流ツアーほか、森林見学会を計2回開催。
	地域の木材や森林環境を大切に想う個人や事業所のパートナーを増やすための、柚プロジェクトファンクラブ会員数100を目指す。	柚プロジェクトファンクラブ会員数67で、目標達成できず。	地域の木材や森林環境を大切に想う個人や事業所のパートナーを増やすための、柚プロジェクトファンクラブ会員数100を目指す。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	柚プロジェクト	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	13. サービス業（他に分類されないもの）	
3	従業員（構成員）数	1 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表
		氏 名	坪井建憲
5	所 在 地	〒 421-0131	
		静岡市駿河区手越原160-2	
6	ホームページURL	https://www.soma-pj.com/	